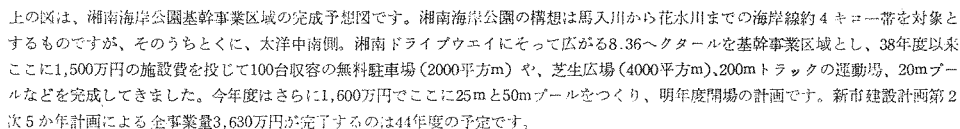
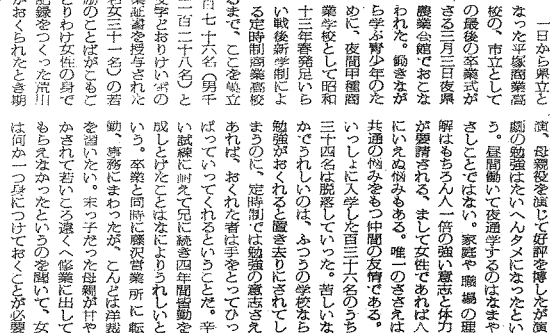


昭和41年4月15日／神奈川県平塚市役所発行／編集・総務部文書課／平塚新宿168
電話(22)1700—代表
毎月15日／44,000部／全世帯配布(1部5円)／昭和31年10月3日第3種郵便物認可

毎月15日／44,000部／全世帯配布（1部5円）／昭和31年10月3日第3種郵便物認可

[illegible]

一日から果立と
 なった。この間薬高
 校の、市立といふ
 の最後の薬式が
 三月廿日夜藥
 藥院におこな
 われた。獨きな
 が學が青年のた
 めに、夜間通商
 學校として昭和
 二年春設立した
 頃、母親を病して好解傳しを便
 願ひ勉強したい人々となつたといふ
 う。昼間は通商學科を、夜間は
 さしてこゝでは、家庭、藥高の開
 解はそれより人、俗の聲と力を
 が解つれる、まして女性、さばは
 にいれぬものもある。唯のざさは
 共通の情をも仲間的情である。
 いっしに入學を百三十三名、さ
 三十四名に脱解する。苦しいな
 かでうといひのは、かつの學校から



「さういふことを聞いたら、仕事者の健康に上廻りなにかかかると作業の積み重ねがたりばな仕事者も健康を失つてしまふ。強いて先生に教へられまして、たゞなく、社会に出たらがはんぐらの勤めからせうだと思ひます」と理知的な本物の女学生だ。二十才。住は平塚市桃沢町一丁目九号。

(文・名倉信光、広報生二丁)

スポーツのヨ
教委体育課は毎月二

球の選手と、地上下で別制度で卓球大会にはしばしば出場する。優等生にあり
たにすればコチロのマジメ人間と違っ
て面倒なやつでも好き。手芸・洋裁
も好きという多趣味型、三年生のとき
は卒業生を送るために『父帰る』に出
て、適切な運動を奨励してゐる。五
月はずいぶん暑い日が多い。四月末
までは第一・第四月曜日の三時〜大體
まで、見附台体育館、運動のできる
装束(釣衣、好みのスポーツツ)を。

スボツの曰

教体育課は毎日
四ポーツの日を定めてゐる。

七夕まつり準備委ひらく

これら煙突の不備は、ただちに火災発生の原因となるため、消防本部では、注意された家庭はすみやかに改善するよう強くのぞんでいます。

今回も煙突の不備が大半しめる

立ち入り検査

は、壁をとる部分やふだん見えない所を金属性のものにしなければならぬことになっています。業者も責任を負わねばなりません。

なれば、この家財でも十分な注意が必要であることだ。

意外にもこうです。これら廃棄物の不法な扱いが防火上の安全を失わしめる原因と見做され、消防本部も「これらは法律や条例で定められた手続がない限りは違法であり、これをしておかぬ限り罰則を適用しなければならなく」と警告しています。

今回事り立ち回し検査で指摘を受けたのは家財は次のとおり。

(一)焼災の蔓延防止に付けられ不良品
十一件。(二)五重、六重などの無火
リン・燐油・重油などの可燃物
行蔵と取扱五十五件。(三)六

消防本部は、さきに行なわれた春の火災予防週間中、九千七百十六世の火災予防立ち入り検査を行なひました。その結果を發表しました。発表によると、防火上極めて注意しなげな家は、二百三十三世帯、全体の二・四％ほどで、うちとくに多かったのは、煙突の構造と取り付け不良で、要注意家屋の二・六％を占めたといわれます。



火災にはふだんから強い備えを一消防署の指導で消火器の使用訓練を受ける市役所の防火責任者

二宮フジさん
らに県知事賞

農政協力員十氏也



齋藤 晴吉氏



川口 七郎氏

經濟部農政課は三月十一日市
議院部農政課に、四十年度農業関係
組合表彰式をあげ、優良団体指導
者・優良農政協力員・畜産振興功
労者・各種品評会入賞者など六百
八十五名を表彰しました。被表彰
者次のとおり。（敬略略）
優良農政協力員

(山口松治、簡略)、(木村洋二、簡略)
入野)、角田幸雄(書持)、片倉久一(常用本部、大澤正三(常務))
(豊田宮)、(武井吉司)(現、
(河野眞吾(小磯島、津波
之助(書勝)、平林英夫(海
村)、相馬二(貫七)、大久保政次郎(中障上門。
國長良寺商店、豐盛庵、城島
農協。

館入部(昭和統統より各名品評会上
位八賞者(優勝六掲掲))
玄米糊化用(金目)、養生
和印字(土沢)、單芽淡月
三(甘ん)、甘諸海味茂
三、(甘ん)安部、(白紫
甘ん)龍子太郎、(入野)
水島利(土沢)、和智江原
基二(櫻田)、大根原元一
二(櫻田)、人參湯島能(土沢)
リフーノ諸賢(徳吉)(簡略)
ほつれぬ上原男(土沢)、

③プロパンガスボンベの 囲に燃えやすいものがあつて危
置き場所と配管の不良三十四件 険九件（三・八％）、⑤電気配線
（二四・六％）、④火を使う周 不良四件（一・七％）

片倉義久（田中喜助）（大野順一）
三城所七、相原田男、大矢神
第三、高梨鶴義（八木矢佐）
國體振興援助會者、山口七郎（豐
田本郷）
國體振興団体指掌者、斎藤晴三（真
平吉）
平吉優良人生畫者
杉山重次郎（平塚新悟）、鈴木
孝司（河内）、出城勝（分田）
木村宗治（國）、山生三
十郎（井根吉）、山生三
十郎（北倉百）、大野和三郎
武雄雄（北倉百）、大野和三郎
根井洋一（金山）、岡本、俊
田（柳三郎）
（豊田）小あびらき鳥島武
吉（家）、丸し鳥島武吉（家）
平塚、たなみひし鳥島武吉（家）
（平塚）
國體振興各團體聯合會のちと興
起戀愛受給者、米柳川（分田）
（金山）、花添友良延（分田）
（分田）宮ノ江（分田）水加加
工品海武吉（家）
第四十年度各種立身運動會、立入
賞者（豊田）錦崎
實者（豊田）錦崎
きりて日代殿（錦崎）、水
稻田武吉（錦崎）（豊崎）
し家（豊崎）（分田）、ちと

おわび

水道事務所の火災
書類焼失まぬがれる

いて、平塚市の郷紳れん会(會長根岸重氏)が会長を榮得しを以て、同会は年六回の売り出しを行なっており、アーケードなど商店施設を改修商店街美しにしようと、今回改めて受賞対象となつた。

一等(三名) 土伏、かぶせ
國利野(土伏)
豊利野(土伏) 青成管理共進会、第一
部優秀本城梅雄(金田)
山田金藏(土伏)、堀本繁樹(土伏)
富井沢洋行(金田)、堀本繁樹(土伏)
小谷、萩野佐一(土伏)、
土伏、博(土伏)、猪俣誠(土伏)、
土伏、小坂浩治(土伏)。

人道をささえて……赤十字一〇〇年

赤十字社員 增強運動

5月1日 5月3日

ことしも社員のみさんから事業資金を出していただき、またあたらしい社員を募る赤十字社員増強運動を行います。社費を負担したあなたは、赤十字の事業の一端になうことを意味します。近日中に募金奉仕者がおうかがいしましたら、倍旧のご支援をお願いします。

日本赤十字社神奈川県支部

中小企業設備 近代化—資金



資本金5,000万円以下または従業員300人以下の会社が個人で事業を1年以上行なっている者に対し、設備購入価格の2分の1以内最高300万円までを無利息で融資する。融資期間は5年、公称利率設備は12年間の長期。返済は1年以内です。おき後半年賦均等分割払い。対象設備は新品に限り42年2月末日までに設置が完了するもの。希望者は6月30日までに市役所商工課を県庁へ。

神奈川県商工部金融課

